

## 【ESMPRO/ServerManager及びエクスプレス通報サービス通報イベント一覧】

ID	種類	概要	メッセージ詳細	対処
2000	警告	UPS電源障害	電源障害	UPSのみに電源障害が発生している場合は、商用電源からコンセントが外れていないかどうか、またブレーカが落ちていないかどうかを確認して下さい。
3000	エラー	UPS異常	通信切断	正しい通信ケーブルを使用して、UPSおよびホストの通信ポートに正しく接続されていることを確認して下さい。また、PCBEエージェントが正しく動作していることも確認して下さい。通信切断発生後、短時間(20~30秒程度)で「通信確立」が記録され、UPS装置との通信が復旧しているのであれば、停電シャットダウン処理等の運用上問題ありません。
3001	エラー	UPS異常	UPS過負荷	いくつかの機器を別のUPSに移し替えるか、または定格負荷容量の大きいUPSに交換して下さい。
3002	エラー	UPS異常	UPSセルフテスト失敗	システムがバッテリー消耗またはUPS過負荷の状態を報告している場合、このイベントをクリアしてもう一度UPSのテストを行って下さい。それでもセルフテストが失敗する場合は、バッテリーを交換して下さい。
3003	エラー	UPS異常	バッテリー消耗状態	UPSは、商用電源が供給されるとバッテリーを再充電します。UPSを充電して下さい。
3004	エラー	UPS異常	バッテリー状態時に通信切断	正しい通信ケーブルを使用して、UPSおよびホストの通信ポートに正しく接続されていることを確認して下さい。
3006	エラー	UPS異常	バッテリー通信切断	正しい通信ケーブルを使用して、UPSおよびホストの通信ポートに正しく接続されていることを確認して下さい。
3010	エラー	UPS異常	スマートセル信号ケーブルのチェック	ケーブルが正しくUPSとバッテリーに取り付けられているか確認してください。
3014	エラー	UPS異常	絶縁ユニットファン障害	絶縁ユニット(IU)をできる限り早く修理/交換する必要があります。
3016	エラー	UPS異常	バッテリー交換要	できる限り早い時期にバッテリーを交換して下さい。次回UPSがバッテリー動作に移行した場合、機器に十分な電力を供給できない可能性があります。
3017	エラー	UPS異常	システムレベルファン障害	電気ユニット(EU)をできる限り早く修理/交換する必要があります。
3021	エラー	UPS異常	バッテリーチャージャー障害	Smart-UPSの場合、UPSセルフテストを行って下さい。セルフテストに失敗した場合、またはバッテリーチャージャー障害イベントが解消されない場合は、すぐにUPSを交換して下さい。
3031	エラー	UPS異常	UPS負荷しきい値超過	UPSに新しい機器を接続した直後に負荷しきい値違反が発生した場合、そのUPSには新しい機器をサポートするだけの余裕がありません。いくつかの機器を別のUPSに移し替えるか、または定格負荷容量の大きいUPSに交換して下さい。”
3107	エラー	UPS異常	UPS内部温度しきい値超過	次の事柄を確認して下さい。UPSの換気を何も妨げていないか。換気を十分に行えるように、UPSの周囲に適切な空間が確保されているか。室温がUPSの動作可能温度を超えていないか。”